いぶきの風　新宮　訪問看護利用者満足度調査票　2023

アンケート実施期間　R5.12.19～R6.1.9
対象者24名

返信者13名

回答率　54%

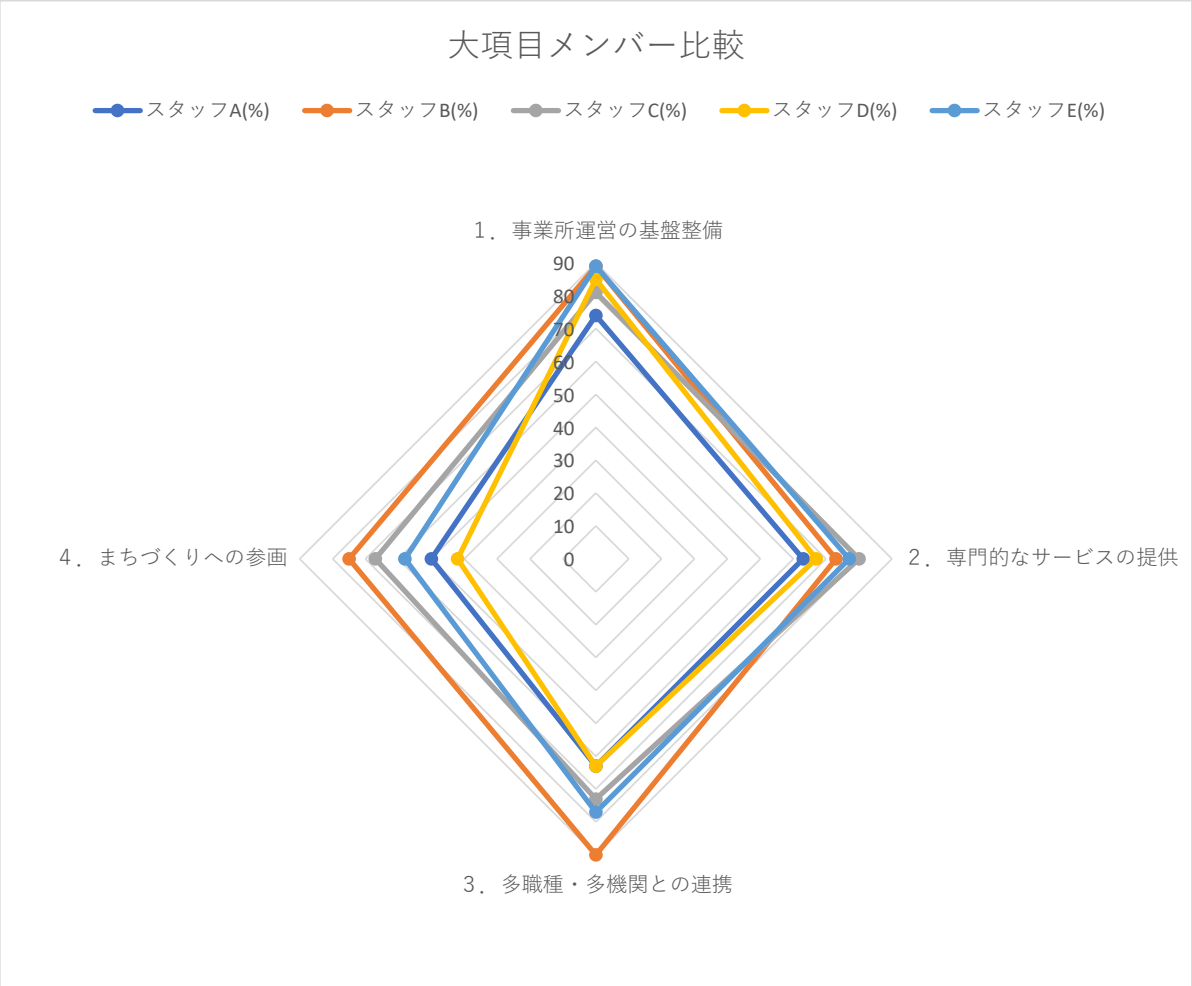
■調査票に回答された方	1. 利用者本人	0
	2. 本人が家族などの手助けを得て回答	0
	3. 家族が本人の気持ちを想像して回答	10
	4. その他（　　）	0
	5. 回答なし	3

■訪問看護のサービスについて、「1：全くそう思わない」～「5：とてもそう思う」の5段階の評価のうち、あてはまる番号を1つ選び〇印をつけてください。	全くそう思わない	あまりそう思わない	どちらともいえない	まあそう思う	とてもそう思う	所感
	1	2	3	4	5	
① 看護師は、24時間365日いつでも連絡がつき、相談にのり対応してくれる			4	5	4	24時間365日で対応していますが、他の支援に入っている際に連絡が付きにくい状態になるのでそこは課題であると思います。
② 看護師は、緊急連絡が必要な状態について、またそのときの連絡先・連絡方法について具体的に本人と家族に説明してくれる		1	1	6	5	日々変わる身体状況を見て、どの様なことが予想されるのかを具体的に提示するようにしていきます。
③ 看護師は、本人の身体の状態が変化したときや困っていることがあった場合は、すぐに対応してくれる			1	4	8	常にどんな時でも寄り添えるように努めます。
④ 看護師は、本人と家族の希望や考えをよく聞いてくれる				5	8	ご本人様、ご家族様の意向をしっかり支援に反映できるよう心がけていきます。
⑤ 訪問する看護師がかわっても、同じ看護をうけることができる		1	1	5	6	ケアの統一は看護師・セラピスト共に出来るようにしていきます。
⑥ 看護師は、本人の健康状態の変化によく気づいてくれる			1	2	10	その時の状態のみにとらわれることなく、先を見通してケアに当たっていきます。
⑦ 看護師は、身体の状態の変化に合わせて、適切なケアの方法を提供してくれる				6	7	現状に甘んじることなく、成長に合わせた支援が出来るように精進します。
⑧ 看護師は、医師と相談した内容をすぐに本人・家族と共有してくれる			3	4	6	情報の漏れなどが無いよう、心がけています。
⑨ 看護師は、今後の身体の状態の見通しについて、本人と家族にわかる言葉で説明してくれる			1	6	6	疾患に関する事のみではなく、成長による将来の変化なども合わせて説明していきたいと思います。
⑩ 看護師は、今後に起こりうる身体の悪化（床ずれや痛みなど）を予防するために、先を見越して関わってくれる			2	3	8	適切に事前にケアが行えるように、職員間の情報共有を行っていきます。
⑪ 看護師は、身体の状態が悪化したときや症状がでたときの本人や家族ができる対処方法を事前に説明してくれる			1	7	5	ご家族様にとって負担が少ない対処方法を提案できるようにしていきます。
⑫ 本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）の中で、本人や家族が1人の人に情報を伝えると、それが他の人にもきちんと伝わっている			2	4	7	事業所を超えた情報共有の方法に関して、今後課題があると思います。どのような方法で行うのか検討します。
⑬ 本人に関わっている様々な専門職（例えば、看護師、医師、ケアマネジャー、介護職など）は、本人や家族の目標に沿って、皆で同じ方針で取り組んでいる				6	7	
⑭ 看護師は、家族の気持ちの支えになっていると思う				7	6	まだまだ力不足な部分もあると思います。皆様のお声に耳を傾け、支援を行っていきます。
訪問看護を利用する前に比べて、						
⑮ ・本人の身体の状態が安定したり、苦痛や症状が和らいだりした			3	4	6	私達が介入することで少しでもより良くご自宅で生活して頂けるよう、支援の内容の検討、またレベルアップが必要であると感じます。
⑯ ・本人の不安や困ったことが軽減した			3	4	6	
⑰ ・本人が自宅での生活に自信をもつことができた			4	3	6	

いぶきの風
新宮
訪問看護ステーション

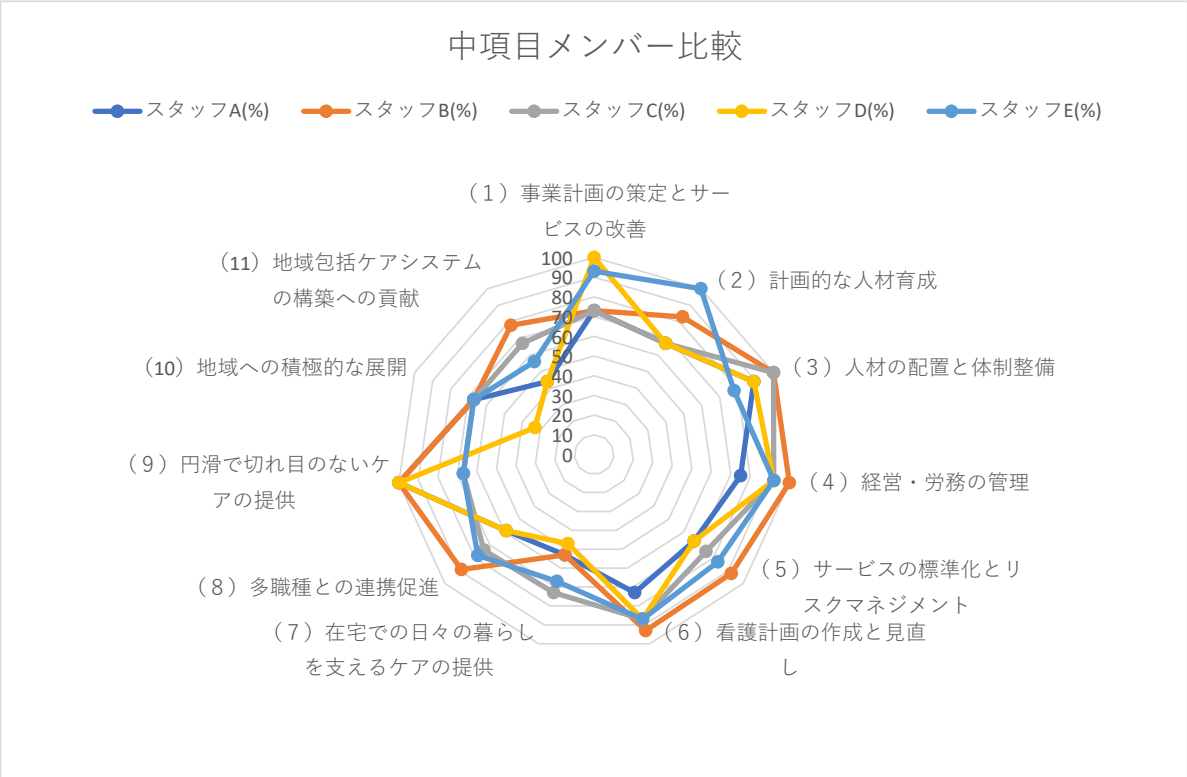
いぶきの風　新宮　自己評価結果集計　2023

大項目	スタッフA(%)	スタッフB(%)	スタッフC(%)	スタッフD(%)	スタッフE(%)
1．事業所運営の基盤整備	74	89	81	85	89
2．専門的なサービスの提供	63	73	80	67	77
3．多職種・多機関との連携	63	90	73	63	77
4．まちづくりへの参画	50	75	67	42	58



いぶきの風
新宮
訪問看護ステーション

中項目	スタッフA(%)	スタッフB(%)	スタッフC(%)	スタッフD(%)	スタッフE(%)
（1）事業計画の策定とサービスの改善	73	73	73	100	93
（2）計画的な人材育成	67	83	67	67	100
（3）人材の配置と体制整備	89	100	100	89	78
（4）経営・労務の管理	75	100	92	92	92
（5）サービスの標準化とリスクマネジメント	67	92	75	67	83
（6）看護計画の作成と見直し	73	93	87	87	87
（7）在宅での日々の暮らしを支えるケアの提供	53	53	73	47	67
（8）多職種との連携促進	59	89	74	59	78
（9）円滑で切れ目のないケアの提供	100	100	67	100	67
（10）地域への積極的な展開	67	67	67	33	67
（11）地域包括ケアシステムの構築への貢献	44	78	67	44	56



総括

利用者様アンケートの結果、事業所の自己評価共に見て「多職種との連携」について改善すべきであるという事が前回と同様に明確になったと思います。2024年はこの課題に対し積極的に取り組みを行いたいと思います。

いぶきの風
新宮
訪問看護ステーション